

おはようございます。2学期もあと2週間ですね。先週、生徒会選挙が終わりました。結果は玄関や学校たよりに掲示しました。今週からいよいよ3年生は次の進路に向け懇談があり、1・2年生は学校の中心となっていきます。

さて、2学期もまとめの時期に入っています。今日は、4月以降の学力調査や検査の結果から現3年生の点数で言う学力の結果を報告します。先生が小田北に来てから、今の高3から高1の先輩まで大体同じ傾向だったんですが、今年の3年生は、少し良い結果が出ています。1・2年生も来年・再来年と同じような検査がある予定ですから参考にして下さい。

これは、4月に行った文科省の全国学力調査の国語Aの結果です。Aは主に知識をみます。点数でなくて、正答数ですから、いくつ答えが合っていたかということを表しています。これが、国語Bです。Bは活用とか応用の力をみると言われています。Aの方は正答数が多い人の割合が、全国とそんなに変わりませんね。これが、数学A、そして、Bです。数学は正答数が国語より全国平均に近いですね。去年まで4月の検査は、国語と数学だけでしたが、今年から理科もしています。理科もそんなに全国平均から大きくかけ離れてこともありません。

次に、11月4日に行った市内共通検査は、5教科でした。小田北中3年生の各教科と3教科(国数英)と5教科の平均点はこれです。そして、市内19校の平均はこれです。去年よりは、市内平均に近い点数ですが、市内の中3生は約3200人弱いるのですが、5教科で400点以上取っている人が180名以上いますね。そして、300点以上…、150点以上…となっています。

小田北だけでみるとこれです… 6月の時は450点以上の人もありましたが11月は残念ですがいません。でも400点以上の人数は増えています。今年の3年生は、6月の調査よりは、全体的には向上しています。

それに、人間は国語と数学など教科の点数でだけで評価されるものでもありませんからね。

でも、点数が取れて悪い事ではありませんので、今後何をどのように頑張ったらいいか考え無くてはなりません。これは、同時にした生活調査の主な質問項目の結果です。(結果概要を伝える)

これは、昨年から市内で実施している家庭で利用等出来るeライブラリです。eライブラリにある問題プリントなどを水曜・土曜・試験前チャレンジ等だけでなく、家庭学習に利用して下さい。解らないところは放課後等に先生に聞きに行ったりするとか、水曜・土曜チャレンジを利用して下さい。塾に行っていたらいいのではなく、家庭学習の時間、一人で机に向かう時間が大切ですので増やして欲しいと思います。

今週は懇談会もあり、午前中で下校となります。今日で2学期の朝礼は最後になります。残りの日々、2学期の終業式と3学期の始業式は学校でのけじめ・節目の日です。頭髪・服装などをきちんとして、遅刻せず登校して今年のまとめをしっかりと年末年始を迎えることを期待してお話を終わります。